

## 愛する寮が消える

藤原 房子  
(会員)

それは耳を疑う話だった。九十年の歳月を隔て、往時の学生が武蔵野の東京女子大学キャンパス用地に植樹し、手塩にかけて育てた樹々と、そこに最初に建てられた築八十五年の建物二棟を、もろとも根こそぎ撤去して更地にし、九十周年記念の新ビル建設に捧げるといふ。

新聞社に長年籍をおいていたせいもあって、運動と称するものから常に距離を保ってきた。だから今、私

が何のはずみでか、歴史的建造物を保存し、活用をという運動の代表をして、母校にいささかもの申し同窓生から大懇望を買っているのは、我ながら不思議だと思う。

この九月十五日から十月中旬にかけて、鎌倉市の県立近代美術館で開かれる建築家アントニン・レーモンド夫妻の世界巡回展で、その中心的作品である初期の力作・東京女子大学の、さらに最初の建物である東寮が、回顧展寸前に解体される。関東大震災の時、すでに九分通り完成していた東西二つの二階建ての寮は、偶然手に入った貴重な空中写真(震災前約一か月に撮影)によると、大きな鳥が羽を広げたような美しい白亜の全容を見せ、大地震でもほと

んど損傷がなかった。レーモンドが自伝に書き残している。その翌年春、新しい寮は学生を迎え入れた。

当時は女子高等教育の黎明期で学生は少数、経営が困難をきわめるのに、コンクリート造り、全員個室という女子寮は破格に贅沢であり、きわめて画期的な構想だった。建学の指導者新渡戸稲造、安井てつ、A・K・ライシャワーらの「一日一度は一人になって内省し祈る時間を」という教育理念を顕した設計だと私たちは教えられた。建築費はアメリカのキリスト教信者からの寄付が九三%を占めたそうで、一部寄付者の銅製名板が壁面に嵌められていた。戦時中金属供出で剥がされ、今はごく小さい物しか残っていない。

レーモンドはチェコ系アメリカ人で、帝国ホテルを手がけたフランク・ロイド・ライトの助手として来日、そのまま日本に留まって近代建築の貴重な作品群を残した。またノエミ夫人はインテリアを担当して、本館のステンドグラスやチャペル内

部のデザイン等を手がけており、落ちついた色調。武蔵野の松やすきをモチーフとした、洗練された装飾など、夫妻の見事なコラボレーションが随所に見て取れる。

チエコキュビズムの影響を色濃く伝える鋭角的な刻みが美しい外壁、内部のパーラーと呼ばれた暖炉のある談話室など、戦後の焼け跡から上京した私には夢のように恵まれた居住環境だった。体育館は別名「社交館」とも呼ばれ、女性の社交性を育てる優雅な雰囲気があった。

新聞報道でご記憶の方もおいでだろうが、この大学は平成十年に制度化された「有形登録文化財」に指定され、保存には一定の公的支援を得られるようになった。ただ登録文化財は所有者の申請で決まるものであり、何をどう保存するかは持ち主の考え次第である。記事を見た時、私は迂闊にも、キャンパス内のすべてのレーモンド建築群が守られるものと思ひ込んでしまった。個々の建物と配置のランドデザインをしたの

もレーモンドだったから。

しかし敷地のやや奥まった一面にある寮と体育館は、申請から外されていた。緑濃い癒しの空間として学生からも愛されていた小さな杜とこの二棟を壊し、そこに六階建てのビルを建てるといふ。すでに西寮は指定以前に壊されて、学生の食堂や売店用のビルになり、東寮だけが残っていた。そんな状況でいきなり解体が知らされたのは、昨年六月の同窓会総会の場だった。理事会決定という一方的通告である。

すでに文化財の申請から除かれていたことは、短い新聞記事からは読み取れず、まさにあとの祭。悔やんでも悔やみきれない。それから私が不慣れたパソコンを使い「皆さん、どう思われますか」と同窓生に発信したところ「冗談じゃありません」「建学精神が宿るところ」という真剣な声が多数寄せられた。

その時、運動を始めることは全く考えてもいなかったが、自然発生的に有志の会が生まれ、その時点で最

年長であり、寮で長く暮らした私に代表が回ってきた。その後当クラブ会員で歌人尾崎左永子さん、作家永井路子さん、瀬戸内寂聴さんから二十五人が発起人に加わって下さり、大学への提言を始めた。まさかそれが一年を超える難しい交渉の始まりになろうとは思ひもなかった。

まず建築構造、技術史等の専門家に実査をお願いして保存に耐える堅牢な建物だといふ確認を得た。また日本建築学会、日本建築家協会(いずれも関東支部)はじめ関連する団体からも保存への要望書が協力の申し出と共に大学に提出された。

今年六月の総会での解体をめぐる議論では、大勢は大学の方針支持に傾いた。せめて回顧展まで、という願いも虚しかった。閉寮二十年、学生の部活動の拠点に、粗末に転用されてきた建物は、耐震性無しとの「冤罪」で盛夏の緑を巻き添えに撤去される。秋に海外の展覧会関係者が訪れても、全容は見てもらえない。